

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について（稲敷市）

- 調査期日：平成30年4月17日（火）
- 調査対象：小学校第6学年及び中学校第3学年
- 調査内容：教科に関する調査（国語，算数・数学，理科）
生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

○教科に関する調査 ◇：成果（全国平均に比べ正答率が上回っている問題） ◆：課題

【小学校 国語】

- ◇相手や目的に応じ，自分が伝えたいことについて，事例などを挙げながら筋道を立てて話すこと
- ◇自分の想像したことを物語に表現するために，文章全体の構成の効果を考えること
- ◇目的に応じて，文章の内容を的確に押さえ，自分の考えを明確にしながら読むこと
- ◆目的や意図に応じて読み，内容の中心を明確にして，詳しく書くこと
- ◆文の中における主語と述語との関係などに注意して，文を正しく書くこと

【小学校 算数】

- ◇1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し，数直線上に表すこと
- ◇ 180° や 360° を基に分度器を用いて， 180° よりも大きい角の大きさを求めること
- ◆メモの情報とグラフを関連付け，総数や変化に着目していることを解釈し，それを記述すること
- ◆百分率を求めること

【小学校 理科】

- ◇堆積作用について，科学的な言葉や概念の理解に関すること
- ◇骨と骨のつなぎ目について，科学的な言葉や概念の理解に関すること
- ◆太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用すること

【中学校 国語】

- ◇文脈の中における語句の意味を理解すること
- ◇歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと
- ◆目的に応じて文章を読み，内容を整理して書くこと
- ◆文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉えることや，文章の構成や展開について自分の考えをもつこと
- ◆目的に応じて文の成分の順序や照応，構成を考えて適切な文を書くこと

【中学校 数学】

- ◇ひし形は、線対称な図形であり、点対称な図形でもあることの理解
- ◆与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理すること
- ◆数量の大小関係を不等式に表すこと
- ◆事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

【中学校 理科】

- ◇神経系の働きについての知識を問う問題
- ◇シミュレーションの結果について考察した内容を検討して改善し、台風の進路を決める条件を指摘すること
- ◆オームの法則を使って、抵抗の値を求めること
- ◆化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで説明すること

基礎・基本の徹底、無答率の高い問題を含め、課題となっている学習内容について報告書の「学習指導に当たって」や授業アイデア例を基に授業改善に学校全体で取り組み、改善につなげていきます。

- 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査 ◎:肯定的回答率が高い(全国平均比)
- :課題

【小学校】

- ◎「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。」
「理科の勉強は好きですか。」、「理科の授業の内容はよく分かりますか。」
- 「自分にはよいところがあると思いますか。」、「将来の夢や目標を持っていますか。」
「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」

【中学校】

- ◎「将来の夢や目標を持っていますか。」、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」
「今住んでいる地域の行事に参加していますか。」
- 「理科の勉強は好きですか。」、「理科の授業の内容はよく分かりますか。」

【小中共通】

- 「家で、学校の宿題をしていますか。」、「新聞を読んでいますか。」
「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)」

自己肯定感が低い傾向にあるので、学校・家庭・地域社会で子どもの良さや頑張り
を認める体制づくりをしていきます。また、小学校段階から、将来の夢や目標を持
てるような指導を充実させていきます。小学校・中学校の共通の課題については家庭
での協力を仰ぎながら改善を図れるようにしていきます。